

# ■ 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート ■

評価年度	令和元年度
------	-------

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市立診療所(青野原診療所、千木良診療所、藤野診療所)	
指定管理者名	日本赤十字社	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年間)	
施設設置条例	相模原市立診療所条例	
施設の設置目的	診療、看護、公衆衛生活動等を行う	
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市立青野原診療所:相模原市緑区青野原2015番地</li> <li>◆市立千木良診療所:相模原市緑区千木良852番地8</li> <li>◆市立藤野診療所:相模原市緑区小淵1656番地1</li> </ul>	昭和39年2月1日(平成22年4月1日に神奈川県から移管)開設 昭和42年4月1日(平成22年4月1日に神奈川県から移管)開設 昭和36年7月1日(平成22年4月1日に神奈川県から移管)開設
施設所管課	健康福祉局保健衛生部医療政策課	

## 2 管理実績

項目(単位)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数合計(人)	20,131人	20,501人	19,869人	18,957人	18,278人	15,944人	-
うち 往診患者延数	771人	599人	674人	624人	437人	269人	-
診療収益(円)	256,967,853円	266,024,108円	241,961,091円	223,622,217円	184,767,631円	160,046,152円	-
診療単価(円)	12,765円	12,976円	12,178円	11,796円	10,109円	10,038円	-

## 3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
<b>C</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津久井地域における診療所として、当該地域における医療提供体制に寄与している。</li> <li>・患者減少の理由を、研究していく必要がある。</li> <li>・事業、満足度、管理運営の各評価が高いが成果指標が低い点には考慮の余地がある。</li> <li>・1日あたりの延べ患者数(人)は、目標値を3.3人下回っている(達成度86.8%)ことからC評価とする。</li> </ul>

### 指標1

指標名(単位)	1日あたりの延べ患者数(3診療所平均)(人)
指標式と指標の説明	1日あたりの延べ患者数を指標とし、地域住民に身近な診療所としてどの程度利用されたかを確認する。

項目(単位)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値(単位)			23.2	26.9	26.1	25.0	-
実績値(単位)	22.9	23.8	27.7	26.0	25.1	21.7	-
達成度(%)			119.4%	96.7%	96.2%	86.8%	-

#### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理、事業運営については、協定書等に基づき、遂行されている。</li> <li>相模原赤十字病院との連携により、訪問診療、禁煙外来等を実施し、利用者のニーズに応じている。</li> <li>診療のみでなく、地域住民、子どもたちへの健康増進事業は評価でき、これからも続けていただきたい。</li> </ul>

##### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
地域住民に対する初期医療の提及び病診連携による地域の医療水準の向上	通年	津久井地域における診療所として、相模原赤十字病院等と連携し、地域の医療水準の向上に貢献した。	○
訪問診療の実施による在宅患者の支援	通年	訪問診療を年間を通し実施した。 延患者人数:269人	○

##### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
公衆衛生活動等の実施による地域住民の健康増進	8月	地域の子ども達を対象に診療所の体験学習を行った。 回数:1回 参加者:約20人	○

#### 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者満足度調査の接遇面及び診療サービス面については、利用者から診療待ち時間等一部で低い評価もあるが、軒並み80%以上の高い満足度が得られている。</li> <li>診療所に対する意見には、診療所に対する感謝など、好意的な意見が多く寄せられており、95.4%(目標値92.4%)の利用者から「また利用したい」との評価を受けている(達成度103.2%)ことからA評価とする。</li> </ul>

##### 利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	「施設面」、「接遇面」、「診療サービス面」の各項目において、利用者を対象にアンケート調査を実施した。期間は2週間程度。
目標値の基準	利用者から「また利用したい」との評価を受けている合計の割合

項目 (単位)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値 (%)	90.1	90.6	91.1	91.7	92.1	92.4	-
実績値 (%)	95.2	95.7	97.9	96.9	97.4	95.4	-
達成度 (%)	105.7%	105.6%	107.5%	105.7%	105.8%	103.2%	-

##### その他の取組

取組事項	時期	取組内容
診時による聞き取り	通年	往診時に、診療所に対する意見、要望を聴取した。
窓口・電話等による聞き取り	通年	正面入り口横に「ご意見箱」を設置し、診療所に対する意見、要望を聴取した。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設単体の財務状況の収支については赤字となっている施設もあるが、市立診療所3施設合計による事業全体の収支は黒字となっていること及び団体の財務状況に問題がないことからS評価とする。</li> <li>診療所により、患者数、収益等に格差があるため、人員配置などに工夫が必要である。</li> </ul>

施設の収支概要

※直近3年間について記載

(円)

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入 (a)	253,239,717	205,363,069	189,355,016
指定管理料	28,768,000	20,151,352	29,034,370
診療収益	223,622,217	184,767,631	160,046,152
その他の収入	849,500	444,086	274,494
支出 (b)	250,961,187	200,971,536	185,630,811
材料費	86,025,803	60,366,456	51,761,295
給与費	99,770,186	98,804,048	93,161,181
委託費	48,198,373	27,177,979	25,007,841
設備関係費	8,315,428	7,828,457	9,701,931
その他の支出	8,651,397	6,794,596	5,998,563
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)	2,278,530	4,391,533	3,724,205
自主事業収入 (d)	0	0	
自主事業支出 (e)	0	0	
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)	0	0	0
全体収支 【(c)+(f)】	2,278,530	4,391,533	3,724,205
備考			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	現地確認により検査を実施、指定管理者へのヒアリング
実施時期	各診療所：令和3年3月5日、指定管理者：随時実施

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	

加点事由	具体的内容
有	施設の日常点検業務について、施設の老朽化を考慮した点検の頻度とし、施設の予防保全が図られたことで修繕費の執行が効率的に実施されたことから加点するもの。

## 8 指定管理者の自己評価

一部診療所で北里大学からの医師派遣による常勤医師が確保が出来なかったが、診療所の看護師及び事務の責任者と日本赤十字社（相模原赤十字病院）とで連絡会議を定期的に行い、診療所の診療業務、経営状況などを協議・報告するなど、健全な診療所管理業務を遂行することができた。また、地域住民に対し、安全で安心な医療を提供することができた。

## 9 所管課意見

診療所に対する意見からは、診療所職員の対応への感謝等、好意的な意見が多く寄せられ、「この診療所を利用したいと思いますか」という問いについても、目標値を上回る満足度が得られており、診療所が地域医療を根ざした親しみやすい施設であり、利用者との良好な関係が築かれていることが伺える。

## 10 選考委員会意見（案）

- ・人口が減少している地域であり、患者の減少はやむを得ない部分もある。地域ニーズに応じ、医療体制の維持に努めていただきたい。
- ・満足度調査から地域に根ざし、利用者との良好な関係の中で医療を提供していることが伺え、評価できる。
- ・指定管理者の経営状況は、特段の課題はなく、健全な経営がなされている。
- ・コロナウイルスの流行で来院者数に影響に及ぼしているが、高齢化、過疎地域の医療拠点としての活動を継続していただければと思います。

### 総合評価（自動判定）

**A**

(75/100)

